

学生生活支援



写真:フリー素材/イラストAC

ー安心・安全な学生生活
をサポートー

看護学科学生部委員長 村中峯子

学生生活の充実のために

1. 看護学科の取組み（自律性の向上、学習面の強化など）
2. アルバイト上の留意点
3. 若者を狙った犯罪への対策
4. 学生の相談窓口について
5. 感染対策について



写真:フリー素材/イラストAC

看護大学生の基本的態度の到達目標

各学年ごとに、看護大学生の基本的態度の到達目標を掲げ、教員の指導のもと、学生自ら目標を達成できるように取り組んでいます。



看護師として生涯、礎となる倫理性・職業アイデンティティ・自己洞察力の醸成

自律性の向上①

2023年度から、学生の自律性の向上を目指しています。

<1年生の目標>

・看護大学生として自律するために、学生が自己の責任・役割・学力の強化、倫理に即した行動が意識でき、主体的に取り組むことができる

<2年生の目標>

・看護大学生として自律するために、学生個々の1年次の成熟度に応じて、看護を学ぶ学生としての責任・役割、学力の強化、倫理に則した行動ができる

自律性の向上②

<3年生の目標>

- ・看護大学生として自律するために、主体的に学習計画を立案し、主体的に学修に関する指導を求めることができ、学習に必要なセルフマネジメントについて課題解決できる
- ・臨地実習を通して、自己の看護観や対象者に対する役割・責任意識をもてる

<4年生の目標>

- ・最終学年として、後輩学生の模範となる自律的行動、責任・役割意識、セルフマネジメントができる
- ・次年度から社会人としてスタートするために、多重課題に対処でき、看護大学生として自律できる

学習面の強化

GPA2.0未満は、国家試験や進級に大きく関連しています。

低学年の時期から毎日の学習習慣が重要と考えています。

GPA2.5以上を目指していただきたい。

学習時間の確保を考慮したうえで、アルバイトを検討していただきたいと考えております。経済的支援をお願いいたします。

課外活動

学習に余裕がある場合は、部活動などの課外活動を通じて、学生生活を充実していただきたいと考えています。

2.アルバイト上の留意点

アルバイトにおけるリスクを回避して、トラブルから身を守る

【一般的なトラブル】

- ・ 労働契約上のトラブル
- ・ 人間関係等のトラブル

【看護学生として感染対策上のリスク】

アルバイトによる感染症のリスク
看護助手のアルバイトのお勧め

■実習2週間前～実習期間中
感染対策、実習の充実のため、アルバイトは禁止しています

■国家試験対策
4年次生は国家試験中心の生活が必要となります

3.若者を狙った犯罪への対策

●特殊詐欺への勧誘を回避する

- ・ 高額なアルバイト、楽なアルバイトを売り言葉にした勧誘に乗らない

●薬物（大麻、覚せい剤など）の誘いには毅然とした態度で断る

- ・ 大麻に関連した検挙者の急増
※若者層を中心に、2014年以降、大麻関連の検挙者が急増（政府広報）
※大麻クッキー、大麻キャンディ、大麻スナックなど
※大麻使用のきっかけ…「誘われて」（約80%）
※大麻使用の動機…「好奇心・興味本位」（約60%）

⇒**大麻・麻薬・あへんの中毒者は、看護師免許を取得できません**

4. 学生の相談窓口

● 学生相談室（メンタルヘルスサポート）

心や身体のこと、人間関係、学業や進路のことなど

保護者の方からのご相談もお受けしております。

・ 場所：K2号館 3階 ◇開室：月～金曜日 9:00 ～ 17:00

・ 連絡：TEL 046-291-3038 E-mail：sodan@kait.jp

● 学生サポート室（学修サポート）

学修面・生活面のアドバイス

・ 連絡：TEL 046-291-3106 E-mail：support@kait.jp

● 健康管理室

・ 連絡：TEL 046-291-3037 E-mail：kenkou@kait.jp

● クラス担当教員

高校までの“クラス担任”とは位置付けを異にし、学生個人の指導助言に当たる教員として、クラス担当教員を配置しています。学生を中心にサポートしてまいります。必要時、クラス担任から保護者の方にご連絡することがございます。

＜クラス担任の役割＞

- ・ クラス懇談会の実施
- ・ 成績配付・面談
- ・ 欠席過多学生へのサポート
（欠席が目立つ学生にはクラス担任からメール・電話連絡をいたします）
- ・ 進路変更（休学・退学）の相談

5. 看護学科における感染対策

●感染予防行動の徹底

- ・学内外を問わず、屋内（バスなどを含む）でのマスクの着用
- ・学内外を問わず、三密の回避
- ・毎日の検温、体調の管理

※体調が悪い場合は登校せずに、医療機関を受診してください。

●抗体検査の実施と必要な予防接種の期限内接種

- ・実習先医療機関には、抗体検査の結果提示が必須であり、未実施の場合、実習ができません

看護学科における新型コロナウイルス感染症対策

- ・2021年度 対面授業、オンライン授業、オンデマンド授業の併用

感染者数 17件（看護学科）

- ・2022年度 全面対面授業開始

感染者数 38件（看護学科）

- ・2023年度 全面対面授業

感染者数 25件（看護学科）

- ・2024年度 全面対面授業

感染者数 6件（看護学科） ※

- ・2025年度 全面対面授業

感染者数 □件（看護学科） ※2025年8月20日現在

※2020年度後期から現在までの看護学科内における感染 0 件

感染経路 **学外での感染**（家庭内、アルバイト等）学内では**感染防御の指導、三密回避、換気の徹底**

保護者のみなさまへのお願い

- ・看護学は質・量ともに、多くの学びが必要です。学業の時間を確保できるよう、ご家族のご支援を是非、お願いいたします。
- ・ひとり暮らしの場合、お子様の生活や学業の状況に関心をお寄せください。
- ・若者を狙った犯罪への勧誘にご注意ください。
- ・家庭内感染の予防にご理解、ご協力をお願いいたします。
- ・感染リスクの高いアルバイトを控えるようご指導ください。
- ・必要な抗体検査・予防接種は期限内に受けるようご指導ください
- ・必要に応じて、大学の相談窓口をご活用ください。
- ・クラス担任から連絡があった際には、ご協力をお願いいたします。

保護者のみなさまのご協力をいただきながら、教職員一丸となって、地域に貢献する看護師を育成してまいりたいと考えております。